

科目名 「 歯科診療補助論Ⅳ 」

学年	学期	科目責任者
2	後学期	和田 由紀子

学習目標 (GIO)	専門的な歯科診療の補助に対応するために必要な基本的知識、技能および態度を身につける。
担当教員	障害者歯科学：野本 たかと, 遠藤 眞美, 矢口 学 口腔外科学：濱野 美緒 学事委員：北村 彩 専任教員：和田 由紀子, 移川 明美, 中澤 広美, 小櫃 綾乃
教科書	前期に準ずる。
参考図書	最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論 第2版』全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本『歯科材料』全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本『歯科機器』全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本『歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法』全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 新・歯科衛生士教育マニュアル『歯科補綴学』佐藤亨他編集 クインテッセンス出版(株) 最新歯科衛生士教本『高齢者歯科 第2版』全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本『障害者歯科 第2版』全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 歯科衛生士講座『歯科衛生士のための口腔外科学』古森孝英編著 永末書店
評価方法 (E V)	講義は定期試験, 実習は実習課題にて評価し, 履修態度と合わせて総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	歯科診療補助を行うにあたっては, その内容を具体的に理解し, 診療の流れに沿った補助内容を具体的に理解し, 自分自身がおかれた立場をわきまえ, 業務に携わる責任がある。 2学年ではさらに専門的な各診療科における歯科診療補助について学んでいく。 1学年で学んだ基本的な知識・技能・態度を繰り返し訓練し, 臨床実習とリンクさせて, 手技を高めてほしい。手技を得る科目であるため, 毎時間を大切に臨む必要がある。医療人として体調管理を行い欠席しないよう心がけること。原則として欠席した学生への補講は行わない。 わからなかったことやできないことはそのままにせず, その都度解決できるよう積極的に質問すること。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/2(月)	歯科診療時の診療補助 ～補綴診療①～	<b>【授業の一般目標】</b> 補綴診療時の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SBOs)】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シリコン印象材の種類, 特徴を説明できる。</li> <li>・シリコン印象材の取り扱いができる。</li> </ul> <b>【準備学習項目・時間】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シリコン印象材について十分復習して実習に臨むこと。(60分)</li> </ul> <b>【学習方略 (LS)】</b> 講義・実習	和田 移川 小櫃

<p>第2回 10/16(月)</p>	<p>歯科診療時の診療補助 ～保存診療①～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 保存診療時の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> □酸化亜鉛ユージノールセメントの取り扱いができる。 □ストッピング、水硬性仮封材、サンダラックの特徴・取り扱いを説明できる。 □ブローチ綿栓の取り扱い、器具の受け渡しタイミングよくできる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 最新歯科衛生士教本『歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法』該当箇所 (60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 講義・実習</p>	<p>和田川 和移</p>
<p>第3回 10/23(月)</p> <p>第4回 10/30(月)</p>	<p>歯科診療の診療補助 ～補綴診療②～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 補綴診療時の印象採得の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> ・補綴診療の診療補助であるアルジネート印象採得を患者に配慮して実施できる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 概形印象採得について復習して臨むこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 実習</p>	<p>和田川 和移小</p>
<p>5回 11/6</p> <p>第6回 11/13(月)</p> <p>第7回 11/20(月)</p>	<p>歯科診療の診療補助 ～補綴診療③～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> プロビジョナルレストレーションの作製ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> 1. プロビジョナルレストレーションの目的が説明できる。 2. プロビジョナルレストレーションの作製ができる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> プロビジョナルレストレーションについてよく復習しておくこと。歯科補綴学5-2, 新歯科衛生士教本『歯科診療補助』Ⅱ編2章Ⅳ参照。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 実習</p>	<p>北村 和田</p>
<p>第8回 11/27(月)</p>	<p>歯科診療の診療補助 ～補綴診療④～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 補綴診療時のプロビジョナルレストレーション仮着の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> ・テンポラリーバック、テンポラリーセメントの取り扱いができる。 ・模型上にてプロビジョナルレストレーションの仮着ができる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 仮着材について十分に復習して臨むこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 実習</p>	<p>和田川 和移</p>
<p>第9回 12/4(月)</p>	<p>歯科診療の診療補助 ～補綴診療⑤～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 補綴診療時の合着の診療補助ができるようになるための知識・術能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> ・合着材の取り扱いができる。(乳歯冠使用) <b>【準備学習項目・時間】</b> 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論』4章5-2を読んでおくこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 実習</p>	<p>和田川 和移</p>

<p>第10回 12/11(月)</p>	<p>歯科診療時の診療補助 ～高齢者歯科～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 高齢者への歯科診療時の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> ・誘導介助ができる。 <input type="checkbox"/>車イス利用高齢者がユニット移乗の際の介助ができる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 新歯科衛生士教本『歯科診療補助』 III編6章IIを読んでおくこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 講義・実習</p>	<p>和田川 移中 澤</p>
<p>第11回 12/18(月) 第12回 1/15(月)</p>	<p>歯科診療時の診療補助 ～障害者歯科～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 障害者歯科治療時の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> ・フォーハンドシステムの留意点を列挙できる。 ・フォーハンドシステムでのバキューム操作ができる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論』 3章②-2を読んでおくこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 実習</p>	<p>野本 遠藤 口 矢</p>
<p>第13回 1/19(金)</p>	<p>歯科診療時の診療補助 ～口腔外科①～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 口腔外科診療の補助ができるようになるために知識を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> ・単純抜歯の使用器具・術式が列挙できる。 <input type="checkbox"/>複雑抜歯の使用器具・術式が列挙できる。 <input type="checkbox"/>抜歯時の患者対応について説明できる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 歯科衛生士講座『歯科衛生士のための口腔外科学』第3章を読んでおくこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 講義  <u>*1月22日(月)は歯科保健指導論に振り替える。</u></p>	<p>濱野</p>
<p>第14回 1/26(金)</p>	<p>歯科診療時の診療補助 ～口腔外科②～</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 口腔外科診療の補助ができるようになるために知識を修得する。 <b>【行動目標 (SB0s)】</b> ・外来手術について説明できる。 <input type="checkbox"/>止血法について説明できる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 歯科衛生士講座『歯科衛生士のための口腔外科学』第3章を読んでおくこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 講義  <u>*1月29日(月)は歯科保健指導論に振り替える。</u></p>	<p>濱野</p>

<p>第15回 2/5 (月)</p>	<p>歯科診療時の診療補助 ～保存診療②～コンポ ジットレジンの取り扱い～  表面麻酔薬による疼痛 の緩和</p>	<p><b>【授業の一般目標】</b> 保存診療時の診療補助ができるようになるためにコン ポジットレジンの取り扱いに関する知識を修得する。 <b>【行動目標 (SBOs)】</b> ・コンポジットレジンの取り扱いについて説明でき る。 ・表面麻酔薬による疼痛の緩和について説明できる。 <b>【準備学習項目・時間】</b> 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論』4章6, 3章 4を読んでおくこと。(60分) <b>【学習方略 (LS)】</b> 講義</p>	<p>和田</p>
-------------------------	---	---	-----------